

住友不動産東京三田ガーデンタワー

隣接する住友不動産三田ツインビル西館との統一性を考慮した、東京サウスゲートの新たなランドマークの創出。タワーの梁や柱の意匠・構造を意識し、テラコッタ陶板を組み込みカーテンウォールとの調和に配慮。梁型と柱型で水平垂直を際立たせ、凛とした気品ある雰囲気を与えている。やきもの素材ならではの形状の自由度によりオリジナル性が高く、斜面の緑地ともやさしく調和している。

施主：三田三・四丁目地区市街地再開発組合
設計：(企画・立案、総合監修)住友不動産株式会社
(設計監理)株式会社久米設計

施工：株式会社大林組
所在地：東京都港区三田3-11-2他
竣工：2023年3月(新築)

外装壁テラコッタ陶板

梁型(赤)：TL-11/500.2×586.3×t23/E1910-206(特注)

梁型(黒)：TL-11/500.2×586.3×t23/E2004-251(特注)

柱型(赤)：TL-11/546.1×448.6×t23/E1910-206(特注)

柱型(赤)：TL-11/546.1×240×t23/E1910-206(特注)

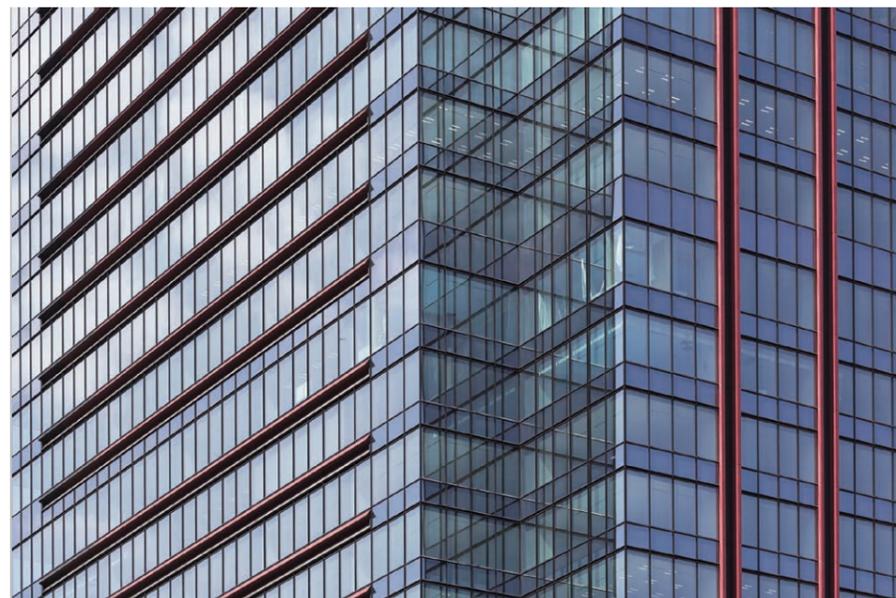


外観 見上



外観

高さ約215m(地上42階、地下4階建)。「三田三・四丁目地区第一種市街地再開発事業」における中核施設となるオフィスタワー棟。



カーテンウォールと赤いテラコッタ陶板の美しいコントラスト。



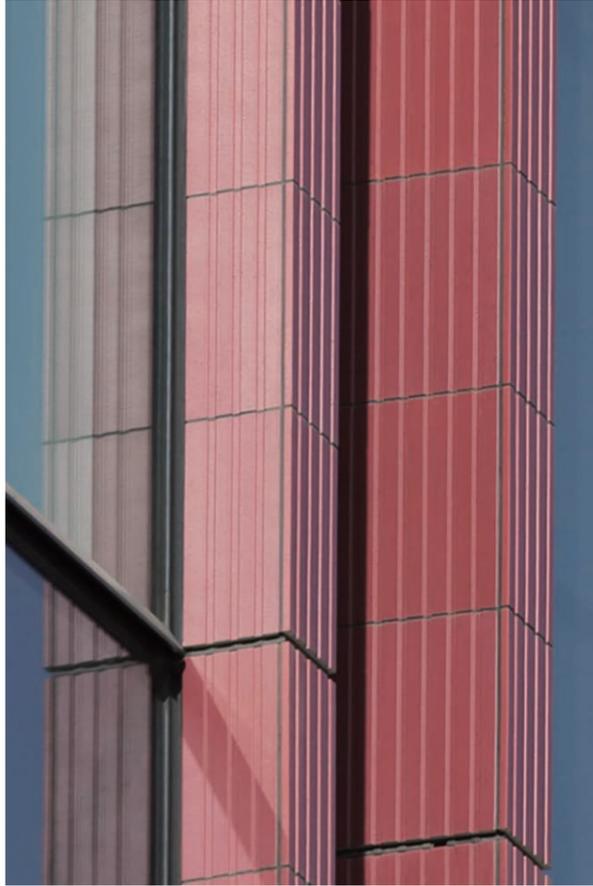
陰影が光の効果で刻々と変わる。



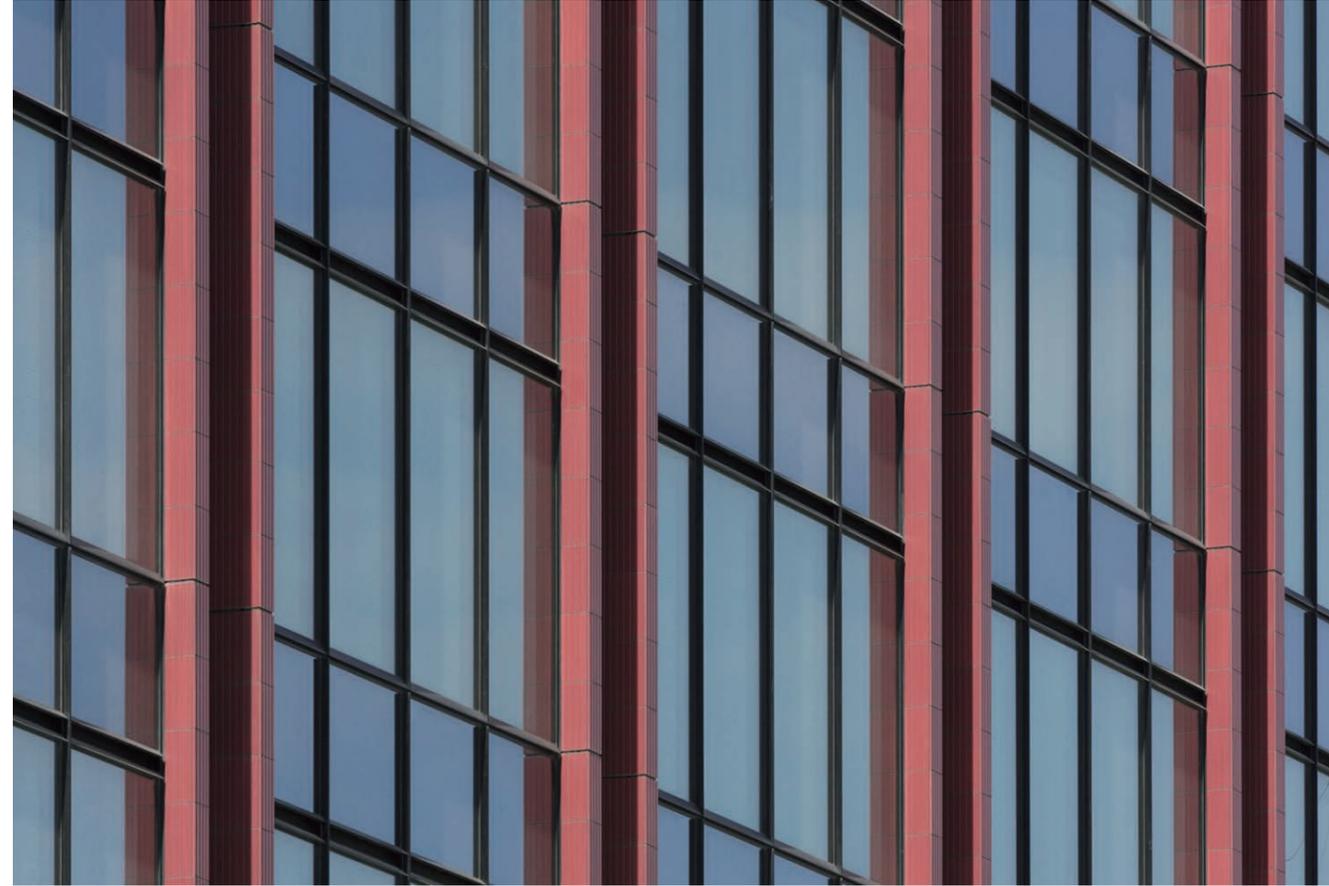
カーテンウォール越しに見える赤いテラコッタ陶板。



縦方向にレリーフを施している。



外装壁面 柱型



外装壁面 北面一般部



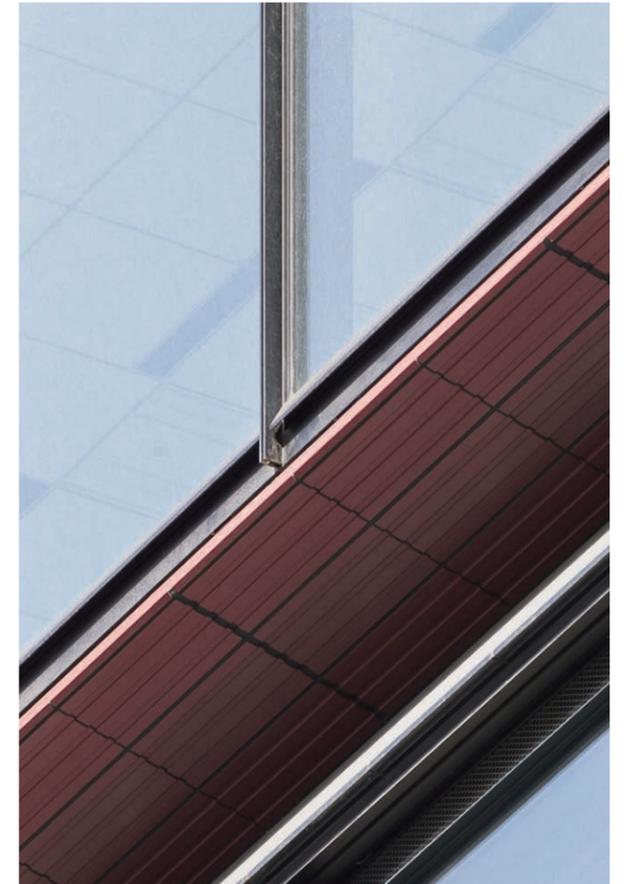
外装壁面 柱型(オフィスエントランスより)



外装壁面 梁型(黒) 端部



外装壁面 梁型(赤) 端部



外装壁面 梁型 上裏部